

富士見市教育委員会 御中

令和2年12月28日
富士見市スポーツ推進審議会

富士見ガーデンビーチ運用検討に資する提言

1. 富士見ガーデンビーチの運営とあり方について
2. 富士見ガーデンビーチの跡地活用について

はじめに

令和2年1月29日及び12月21日に生涯学習課より富士見ガーデンビーチの運用検討の状況と、今後の方向性についての報告を受けました。

富士見市スポーツ推進審議会では、現状の富士見ガーデンビーチの状況やこれまでの市民の意見を踏まえて以下の通り提言を行います。

1. 富士見ガーデンビーチの運営とあり方について

(1)提言

富士見ガーデンビーチを令和3年度の運営をもって閉園する事は妥当である

(2)提言理由

富士見ガーデンビーチは老朽化や温暖化の進行による利用者の減少や安全性の確保などの課題があります。また市民の方々からは「維持費用が高い」「通年使える施設が良い」等の意見が出ています。このような現状から、安全な状態のまま施設を閉園させる判断は適切であるものと考えます。

ただし、子ども達の遊び場が無くなることへの配慮も必要と考えることから、令和3年度の運営はコロナウイルスの状況もありますが、最後の1年を多くの市民に楽しんでいただけるよう積極的な広報活動や最後を締めくくるイベントの開催をお願いします。

2. 富士見ガーデンビーチの跡地活用について

(1)提言

跡地活用は幅広く市民の声を聞きつつ、設置目的を明確にすること

(2)提言理由

富士見ガーデンビーチの跡地活用については、市としてどのような課題に対応するための施設であるのかを明確にする必要があると考えます。これまで市民からは、「子どものため施設」「高齢者のため施設」「温水プール」など様々な意見が出ております。それらの意見に応えるためには、富士見ガーデンビーチの跡地だけではなく、市全体で公共施設の在り方について検討を行い、施設ごとの役割分担や設置目的を明確にする必要があります。その点を踏まえた上で跡地活用について検討していただきたいと考えます。